

# 子ども分科会つらボ企画

スタンプラリーで楽しもう♪



無料

映画もあるよ♪

社会・教育&子どもつらボ企画

12月1日(土) 13時~15時 ミニホール

17時~19時 ホール

無料

セヴァンの地球のなおし方



「どうやってなおすかわからないものを、壊しつづけるのはもうやめてください」

1992年、リオデジャネイロで開催された地球サミットで、12歳の少女、セヴァン・スズキは大人たちに環境破壊を止めるよう訴えかけた。その伝説のスピーチから、今年で20年。もうすぐ母親となるセヴァンは「大切なのは生活の質と健康、そして子供。だから私は自己中心的に、自分たちをどう救うかを考えていきたい」と、未来の子どもたちのために発言を続けている。セヴァンが今、世界に伝えたいこと、そして彼女の声に呼応するかのよう、日本とフランスで傷ついた地球と向き合い続ける人々の姿を追ったドキュメンタリー。

## 環境&子どもつらボ企画

12月2日(日) 11時~12時

ホール

無料

レイチェル・カーソンの感性の森



レイチェル・カーソンは50年前「沈黙の春」出版後、癌になり最後のメッセージとして「センス・オブ・ワンダー」で子供を育てている親や、歳をとっても生きることには屈しない人生を保つのは自然を友とすることだといっています。

この映画ではレイチェル・カーソンに扮したアメリカの女優が彼女の最後のメッセージを一人芝居で語っている映画です。

■主催:我孫子市市民活動サポート委員会

■企画担当:子ども分科会

■お問い合わせ:

・当チラシの企画に関すること 子ども分科会 代表 永井 Tel:04-7157-2381

・我孫子市市民フェスタ全体に関すること 市民活動支援課 Tel:04-7185-1467